



# やらまいか

クラブテーマ：転換点ポスト平成そして令和をデザインしよう

会長/伊藤正幸 幹事/樺山修一 会報委員会/宇野秀幸・加藤雅美 例会/毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所  
事務局/豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 ☎0533-86-2535 Fax0533-86-8889 HP/<http://toyokawahoi.tank.jp>

本年度第8回 通算1584回 2019年8月27日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	8/6 修正出席率
		69名	35名	54.7%	92.1%

ゲスト：地区ガバナー 伊藤靖祐さん(江南) 地区幹事 南村朋幸さん(江南) ビジター：(なし)

## ガバナー公式訪問合同例会

### ★会長あいさつ

### 伊藤正幸会長



こんにちは。本日はガバナー公式訪問合同例会に大勢のご出席を頂きましてありがとうございます。伊藤ガバナーには、愛知県の西から、この東へ遠路はるばるお越しいただきましてありがとうございます。

蒲郡RCの皆様方、ようこそ豊川にお出かけ頂きました。大歓迎です。本日は宜しくお願いします。

先日、マーク・マローニーRI会長ご夫妻歓迎晩さん会がありました。人柄は大変すばらしい方だと歓談したときに感じました。

蒲郡RCの皆様が来られているので、少し当クラブの会長方針を述べさせていただきます。地区で言われている公共イメージを向上させるという部分で、今年の11月26日の例会を豊川市立金屋小学校に場所を移して、60名の小学6年生と70名のロータリアンと一緒に授業を行います。「教室で森を育てよう」という事業です。

これは、森林環境譲与税が、国から全国の市町村に交付されています。私たちは、このお金を森林環境のため、そして教室の環境を

守りたいという思いから、奥三河の間伐材の杉板を教室に貼るという事業を行います。この費用を来年度からは、森林環境譲与税の一部を使ってほしいと豊川市に提言をしています。今年度のこの事業は、地区の財団補助金を利用して行います。

前年度に田原で行われたIMの時に、豊川用水に関する講演がありました。先人たちが苦勞をして豊川用水を作り、渥美半島の先端まで水が供給されるようになりました。その供給される水は、奥三河から来ます。私たちのお水が作られる奥三河の山に目を向けて頂きたいと思います。

### ★幹事報告

### 樺山修一幹事

次回例会について



## ★ガバナーの紹介 南村朋幸地区幹事



ガバナーの紹介をさせていただきます。地区便覧にそってガバナーのプロフィールを紹介させていただきます。

伊藤ガバナーは、大学卒業後に三井物産に入社されて、ニューヨーク本社勤務のご経験があるので、とても英語がお得意です。歴代のガバナーでもこれほど英語が堪能なガバナーは少なすように思います。先日のマーク・マローニーRI会長が来訪された時も、英語力を活かして色々と会話をされていました。

私から見たガバナーの人柄を一言で申しますと、決断力と実行力を兼ねそろえた方です。歴代のガバナーの中でも非常に若いガバナーになります。今年度、皆様と共にガバナーを盛り立てて参りたいと思います。よろしくお願いいたします。

## ★ガバナー講和 伊藤靖祐ガバナー



皆さん、こんにちは。今日は宜しくお願いします。

今日が初めてのガバナー公式訪問です。江南RCが福田清成ガバナー

を輩出した時に私はクラブに入会をしました。福田ガバナーの時のスタッフが、私の年度の地区スタッフにもなっています。福田ガバナーの時には、一番最初の公式訪問には名古屋RCを訪問したと話がありましたが、私としては、大変お世話になった豊川宝飯さんと、昨年度に地区大会ホストをされた蒲郡さんに最初に訪問したいという思いで、一番最初のガバナー公式訪問になりました。皆さんに敬意を表するという気持ちで、訪問させていただきました。

国際ロータリーのRI会長のテーマについては、平野ガバナー補佐より説明があった通りです。全世界で530名のガバナーがいます。日本には34名のガバナーがいます。RI会長方針の説明は必須事項なので、資料をご覧ください。要点をお話しさせていただきます。

今年度のテーマの「CONNECT」を覚えておいて頂きたいです。久しぶりに英語と日本語のテーマが一致した、分かりやすいテーマです。そしてスマホ一つとっても世界と繋がっていますので、皆さんにも実感して頂けると思います。世界が一部分断しているところもありますが、ロータリーだけが強い繋がりを持っているということです。

国際協議会でマローニー会長と話して「CONNECT」という言葉は何度も出てきます。私が感じた国際ロータリーが求める行動とは、①Connect つながる ②Transform 変革する ③Inspire 鼓舞する ④Impact 衝撃 ⑤Together 一緒に です。特に Together みんなと一緒にやろうという気持ちは強く思われています。各クラブ会長に直接呼びかけたいということから、3月のPETSの時には、マローニー会長のメッセージビデオを会長さんには見て頂きました。これから、ロータリーのキーワードだと思います。これを大事にしていけば、持続性ある組織として続くと思っています。

地区の方針は「グローバルに考え 地域社会とつながり ロータリーを成長させよう」です。とにかくロータリーを成長させることが、皆さんの使命だと思います。それぞれのクラブが、10年後、20年後どのようにするか、各クラブがそれぞれのクラブに合わせて考えて頂きたいと思います。

人口ピラミッドの表を見て頂きたいと思います。豊川宝飯さんの平均年齢は59歳、蒲郡さんは60歳です。これが20年経ったらどうなるのか。このあたりを皆さんには危機感を持ってもらいたいです。

ロータリーの持続可能性は、そのなかに多様性と柔軟性を包摂できるです。ロータリー



の5つの中核的価値観があります。奉仕であり、親睦であり、リーダーシップ、多様性、高潔性であります。この5つは変えてはいけませんが、その枠組みの中で、知的多様性、革新的柔軟性を取り入れることによって、将来を見据えたクラブに成長していくと思います。

ロータリーの基礎をもう一度復習したいと思います。ロータリーの根幹は、中核的価値観です。そしてロータリーのビジョン声明があります。この中核的価値観やビジョン声明を具体的に展開するのが戦略計画です。

今年、RIの戦略計画が変わりました。5年ごとに戦略計画が見直されています。RI戦略計画(2019-2023)の4つの優先事項があります。①より大きなインパクトをもたらす ②参加者の基盤を広げる ③参加者の積極的なかわりを促す ④適応性を高める ということです。

ロータリーを成長させるためには、どうしたら良いのか。不易は、5つの中核的価値観であり、4つのテストになり、ロータリーの目的になっています。ただ流行はあります。1905年と2005年では100年経っているので、戦略計画は全く違います。ですので戦略計画は5年ごとに変わっています。変えてよいこと、変えてはいけないことは当然あります。そのキーワードとして、知的多様性と革新的柔軟性だと思います。だから適応力を高めることが求められるのです。これは、会長幹事だけでなく、皆さんが危機感を持って、適応力を高めていかないといけないです。皆さんで考え、皆さんがクラブを良くしていこうという強い気持ちを持っていただくことが重要なことだと思います。

適応力を高めようと思っても、何故そんなことをしないといけないのか。変化に向けた計画における5つの要素がそろっていることが、変化の導入を成功させるカギとなります。変化に向けた計画のビジョンが明確に伝えられない。変化を受け入れるために必要なスキルが備わっていない。変化を取り入れることへの見返りが無い。情報とかが提供されていない。このようなことを説明していけば、若い新入会員にもロータリーが理解できるようになると思います。

クラブを成長させていくためには、若い人たちや女性会員の増強をする。そのためには、クラブとして何をしたら良いのか。それは柔軟性を取り入れることです。規定審議会でク

ラブの例会に関することが色々と認められるようになりました。例会や出席などを緩めることが柔軟性を取り入れることではありません。厳しくすることもあります。柔軟性を取り入れて、若い人たちや女性会員が参加しやすいクラブ運営をしていって頂きたいと思います。クラブを成長させるために、一人一人が考えて頂きたいと思います。

地区の方針としての活動指針は、①クラブ戦略委員会で例会と奉仕のあり方を見直す ②会員増強と退会防止 ③ポリオ撲滅への貢献 ④ロータリー賞への挑戦 ⑤国際大会への参加 です。

クラブを成長させるために、ロータリーの目的とロータリークラブの目的があります。このロータリーの目的を良く理解して頂いた上で、ロータリークラブの目的があります。「本クラブの目的は、「ロータリーの目的」の達成を目指し、五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを育成することである。」この目的を再認識して頂きたいと思います。奉仕は大事なことは当然ですが、会員増強が何よりも奉仕を増やしていくためになると思います。

最後にハワイの国際大会に参加して頂きたいです。ガバナーナイトはハレクラニホテルを用意しました。そして初のゴルフ大会もホノルルCCで20組を予定しています。

今日の会長幹事会で、良いお話をたくさん頂きました。良い奉仕事業を皆さんがやって頂けるとの確約も頂きました。ありがとうございました。ご清聴ありがとうございました。

## ★お礼のことば 鈴木仁志蒲郡RC会長



伊藤ガバナーに講話を頂きました。ありがとうございました。本日、この会場を用意して頂きました豊川宝飯クラブの皆様

ありがとうございました。

今日の講話で印象に残ったのは、5つのキーワードです。Connect、Transform、Inspire、Impact、Togetherです。私もConnectとTogether

の言葉がいいと思いました。今日の例会で、豊川宝飯さんと蒲郡が Connect 繋がって、Together 一緒に今日の例会を作り上げました。ありがとうございました。親しみを持ったロータリークラブを作り上げて、会員増強に努めて行きたいと思います。今日のお話を、今後のクラブ運営の参考にさせていただきます。ありがとうございました。

### ★会長幹事懇談会

例会に先立ち、会長幹事懇談会が行われ、伊藤ガバナーよりクラブ運営のご指導を賜りました。



### ★ニコニコボックス

伊藤靖祐さん ガバナー公式訪問  
 南村朋幸さん 〃  
 鈴木仁志さん 〃  
 洞田嘉明さん 〃  
 伊藤正幸会長 皆様を歓迎して  
 縦山修一幹事 〃

### ★委員会活動

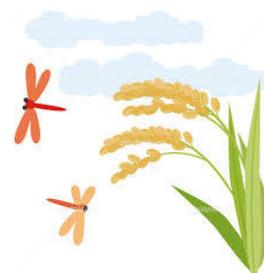
#### ◎創立 35 周年準備委員会の開催

8月27日に第1回準備委員会が開催され、来年度の創立35周年に向けての準備が始まりました。



#### ◎親睦委員会の開催

8月28日に第2回委員会が開催されました。秋の行楽にむけた検討会議が行われました。



会報担当：宇野秀幸会員・加藤雅美会員